

2025 年 7 月 25 日

各 位

会 社 名 F I G 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 村 井 雄 司
(コード：4392 東証プライム 福証)
問 合 せ 先 取 締 役 常 務 執 行 役 員 岐 部 和 久
(TEL. 097-576-8730)

FIGグループのAMR（搬送ロボット）をドリンク配送用として

KDDI株式会社の新本社ビルへ納入

当社グループのREALIZE株式会社（以下、「REALIZE」）は、KDDI株式会社（以下、「KDDI」）の新本社（「TAKANAWA GATEWAY CITY」の複合棟North）内の会議室フロアに、自社開発の搬送ロボットAMR「WILL-SR」を導入しましたので、お知らせいたします。

今回導入した「WILL-SR」は、会議室フロアにおけるドリンク配送ロボットとして活用されます。会議室の利用者は、設置されたQRコードを読み取ることで、REALIZEが独自開発した注文アプリを通じてドリンクを注文可能です。

「WILL-SR」は、注文を受けた後、待機場所から自律的に出発し、指定された会議室までドリンクを配送し、配送完了後は次の配送依頼に対応するか、指定の待機場所へ自動で戻ります。

このドリンク配送業務のロボット導入により、新本社内における業務の自動化・省人化が促進されるとともに、KDDIの新本社コンセプト「つなぐチカラを進化させ、ワクワクする未来を発信し続けるConnectable City」の実現にも貢献いたします。



KDDI (株) 新本社外観イメージ
(中央が複合棟North)



FIGグループ開発のロボット
「WILL-SR」

「WILL-SR」は、自己位置推定と環境地図作成を同時に行う SLAM (Simultaneous Localization And Mapping) 技術を用い、カメラやLiDAR (Light Detection And Ranging) などのセンサーから得た情報をもとに、画像処理技術と組み合わせて周囲の空間情報を認識・自律走行を実現します。さらに、ネットワークやクラウドを通じて、他の機器や施設内設備との連携も可能です。

当社グループは、ソフトウェアとハードウェアの技術力に加えて IoT の技術力を融合させることで、人とロボットが共生する社会の実現を目指しています。
今後も、搬送ロボットの技術高度化と自動化ソリューションの拡充に取り組み、さらなる価値の提供に努めてまいります。

以上

※記載されている会社名・サービス名は、各社の商標、または登録商標です。